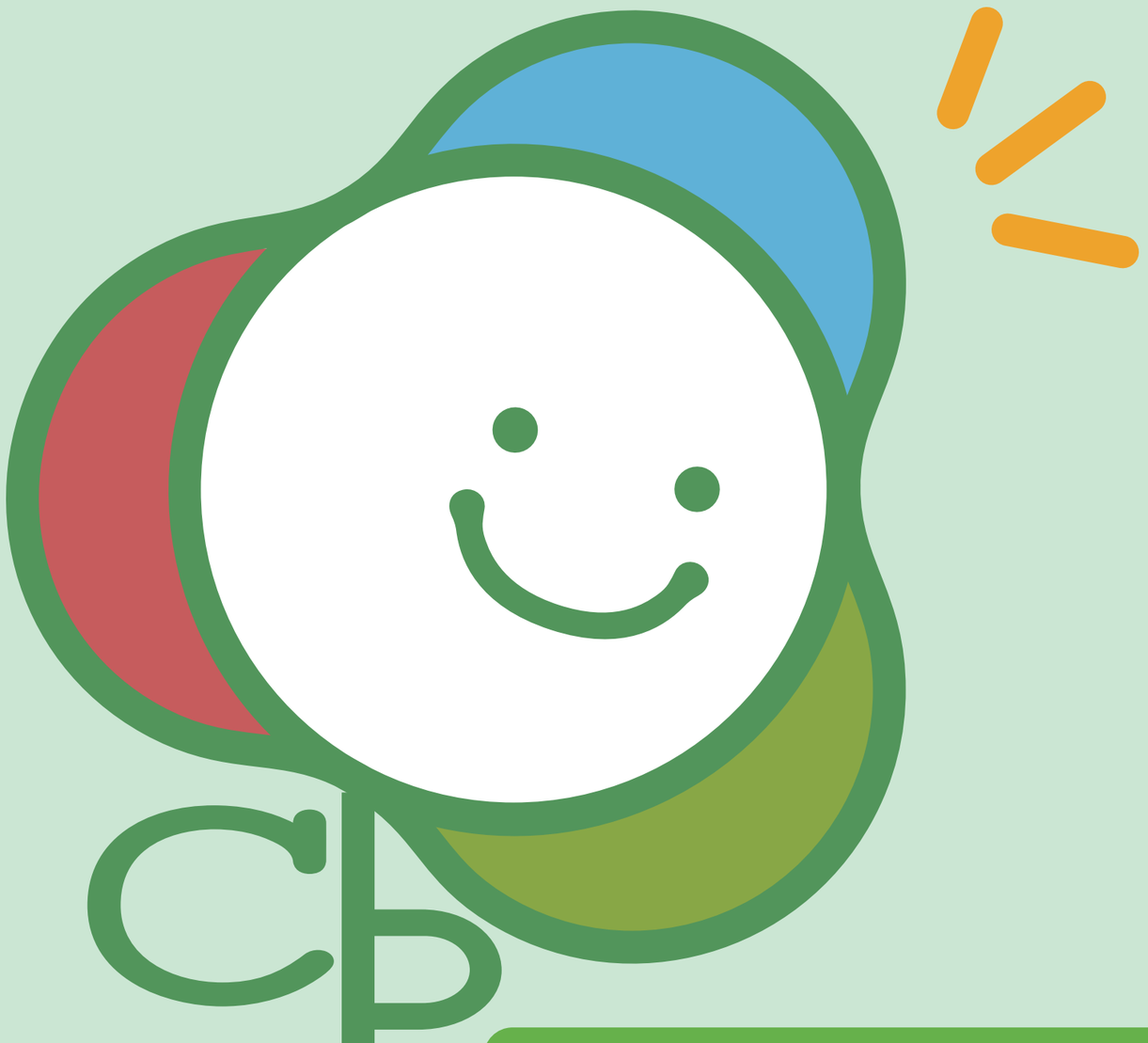

第129回 触媒討論会 特別シンポジウム

2022. 3/29(火)
14:00-17:00

主　　催：触媒学会
開催方式：オンライン・対面併催
会　　場：京都大学吉田キャンパス百周年時計台記念館

触媒学会では、第115回触媒討論会より毎年継続して参りました特別シンポジウムを、第129回触媒討論会にて開催します。注目度の高いテーマや他分野との境界領域のテーマを選定し、この分野でご活躍されている産学官の第一人者の方々にご講演をお願いしています。
今回は「カーボンニュートラルに貢献するCO_2資源化技術」および「コアシェル触媒による特異反応」の二つのテーマについて特別シンポジウムを開催します。
本企画が、各界の研究者の交流を一層促進し革新的な成果を生み出す"触媒"となるよう、積極的なご参加をお願いします。

参加費

1）第129回触媒討論会参加登録費に含まれます。

一般参加登録
2021年12月21日～2022年2月8日

直前一般参加登録
2022年3月10日～2022年3月18日

2）特別シンポジウムのみに参加する場合、
下記の参加費（税込）となります。
触媒学会：正会員3,300円、シニア会員・学生会員2,000円
団体会員4,300円
日本化学会：個人正会員3,300円、学生会員2,000円
非会員：一般5,000円、学生：2,500円

特別シンポジウム限定参加登録
2021年12月24日～2022年3月18日

Catalysis Society of Japan

プログラム

テーマ1（A会場）

「カーボンニュートラルに貢献するCO_2資源化技術」
14:00-17:00

オーガナイザー：福原 長寿（静岡大）

○ 14:00-14:05　テーマ趣旨説明
伊藤 宏行（エヌ・イー ケムキャット、触媒工業協会）
○ 14:05-14:35　カーボンニュートラルの課題と望まれる触媒プロセス
室井 髙城（アイシーラボ）
○ 14:35-15:05　産業プロセス排出CO_2からの合成ガス製造と固体C捕集によるCCU技術
福原 長寿（静岡大）
○ 15:05-15:10　休憩
○ 15:10-15:40　ヨーロッパでのCCUによる化学エネルギーキャリア合成への取り組み
浦川 篤（Delft University of Technology）
○ 15:40-16:10　CO_2を原料とした高効率合成ガス／CO製造技術（CT－CO_2AR™技術）
神田 剛紀（千代田化工建設）
○ 16:10-16:15　休憩
○ 16:15-16:45　旭化成のカーボンリサイクルへの取り組みの紹介
西山 ブディアント（旭化成）
○ 16:45-17:00　閉会の挨拶
福原 長寿（静岡大）

テーマ2（B会場）

「コアシェル触媒による特異反応」
14:00-17:00

オーガナイザー：椿 範立（富山大）

○ 14:00-14:05　テーマ趣旨説明
関 浩幸（日揮触媒化成）
○ 14:05-14:35　金属微粒子内包ゼオライトの調製と触媒反応への応用
多湖 輝興（東京工業大）
○ 14:35-15:05　中空構造触媒による種々の水素化反応
桑原 泰隆（大阪大）
○ 15:05-15:10　休憩
○ 15:10-15:40　燃料電池用コアシェル触媒の研究開発
井上 秀男（石福金属興業）
○ 15:40-16:10　規則性多孔体触媒の構造制御による反応制御
岡本 昌樹（慶応大）
○ 16:10-16:15　休憩
○ 16:15-16:45　コアシェル触媒を用いた合成ガス反応
椿 範立（富山大）
○ 16:45-17:00　閉会の挨拶
椿 範立（富山大）

問合先
触媒学会 事務局
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館3階
電話：03-3291-8224
E-Mail：catsj@pb3.so-net.ne.jp

詳しくはWEBサイトを御覧ください

触媒学会
https://catsj.jp/